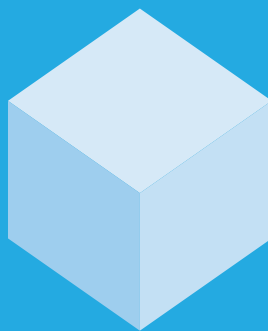


応募作品
募集中！

参加費無料・複数応募可
参加資格：どなたでも

3D プリント自助具 デザインコンテスト 2025

本コンテスト内における「3Dプリント自助具」とは：
ケア分野に関わる当事者を含めた関係者が、楽しく豊かに生きることにも寄与する道具で、
その全部又は主要な部分に3Dプリントが活用されているものを指すものとします。
当事者の自立のための道具のみならず、より便利に快適にする道具、リハビリ用具、関節固定具、創作活動のための道具などを含みます。



応募期間：

2025年6月1日（日）—8月31日（日）

最終審査会・結果発表：

予定：**2025年10月25日（土）**

各賞：

- ・最優秀賞（1名／組予定）副賞：3Dプリンタ
- ・優秀賞（2名／組予定）副賞：検討中
- ・学生賞（1名／組予定）副賞：検討中

審査員（順不同、敬称略）：

- ・松元 義彦（カクイックスウィング、作業療法士）
- ・小林 大作（株式会社アシテック・オコ、作業療法士、デジタル推進委員）
- ・はるかぜポポポ（3Dプリントエンジニア）
- ・株式会社良品計画 生活雑貨部企画デザイン課
- ・濱中 直樹（ファブラボ品川 ファウンダー）

主催：一般社団法人 ICT リハビリテーション研究会

共催：ファブラボ品川

協賛：株式会社サンステラ ほか

助成：公益財団法人 KDDI 財団

参加費無料・複数応募可

3Dプリント自助具 デザインコンテスト 2025

3Dプリント自助具デザインコンテストも3年目を迎えました。

世代、職業、分野に関わらず広く取り組みの成果を募集いたします。昨年から学生部門の募集も行っています。

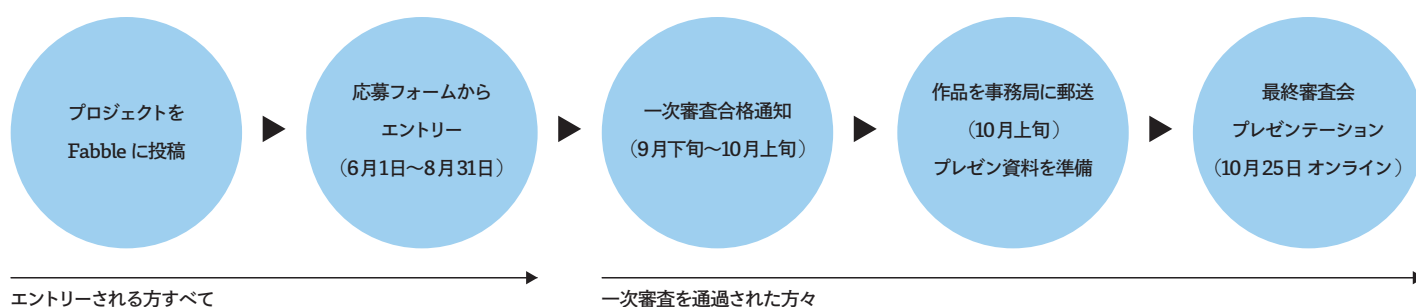
ご応募にあたっては「Fabble」というWebプラットフォーム (<https://fabble.cc>) にプロジェクトの過程や成果などを記入いただきます。応募のサポートをする仕組みもご用意しますので、ご安心ください。

様々な障害がありながらも楽しく豊かに生きることを実現するためにクライアントの〈作業〉に向き合い、それを実現するための様々な取り組みに3Dプリンタを活用する。

そのような機会を増やすべくこのコンテストを開催します。

受賞デザインはともにつくるプラットフォーム「コクリハブ (<https://cocrehab.com>)」で公開を予定しています。

〈エントリーから最終審査までのプロセス〉



応募期間：

2025年6月1日(日)ー8月31日(日)

最終審査会・結果発表：

予定：**2025年10月25日(土)**

応募フォーム：

<https://forms.gle/t6k7uXeyK1fDkz8V7>



応募システム Fabble について：

<https://fabble.cc/fablabshinagawa/fabbletutorial>



エントリーの詳細について：

エントリーの詳細についてはICTリハビリテーション研究会ウェブサイトにてご案内します。
<https://www.ictrehab.com>



応募にあたっての条件：

- コンテストへの応募は3Dプリンタと3Dデータを活用して作成したものに限定させていただきます。表の注意書きをご参照ください。
※センサー、スイッチや回路を埋め込んだものは応募いただけません。
- 作品の著作権は応募者に帰属します。また、すでに発表されている作品等でも構いませんが、過去に受賞歴のあるものは応募いただけません。制作費用はすべてご自身でご負担ください。
- 応募作品の提出には、制作日誌共有システムFabbleを用いていただきます。
- 資料による1次審査を通過された方々には事務局に作品をお送りいただいた上でオンラインで開催される最終審査にご参加いただきます。ご参加が難しい場合にはスライドや動画などを別途ご用意いただきます。

- ・最優秀賞 1点 副賞：3Dプリンタ
- ・優秀賞 2点 副賞：検討中
- ・審査員特別賞 点数未定 副賞：検討中

主催：一般社団法人 ICT リハビリテーション研究会
共催：ファブラポ品川
事務局：コクリハブ (cocrehab)

このコンテストをサポートしてくださるスポンサー、施設もあわせて募集しています。
コンテスト事務局までお問い合わせください。
Email: ictrehab@gmail.com